

2020年8月14日

# 読売新聞記事

## 癒やしの花カーテン 富山

富山駅の新幹線中央改札口前に「花のカーテン」が展示され、利用者らが足を止めている。14日まで。新型コロナウイルスの影響で低迷した花き需要を回復させようと、県

内の花き事業者などで作る「富山フラワーネットワーク」が企画した。越前和紙で作られた高さ約3メートルのカーテンに、ヒマワリやカーネーションなど約130本が飾り付けられている。瓶に花を入れたハーバリウムや、県産の菊などの販売も行われている。

同ネットワーク事務局の小林猛さん(67)は「駅を訪れた際に花を見てほっとしてもらいたい」と話した。

同ネットワークでは、企業や飲食店に飾る花を半額で提供する「とやま花いっぱいキャンペーン」も実施している。詳細は同ネットワークのホームページで。

富山駅に設置された花のカーテン(13日)

